#### たかあき

# かつまた 孝明 です!



昭和51年4月7日生まれ(41歳)

出身 沼津市

住所 沼津市花園町

家族 父親(沼津市出身)

母親 (伊豆市出身:修善寺)

妻・長男・長女・次男

#### 経 歴

#### 〔学歴〕

しょうえい幼稚園

沼津市立門池小・門池中 卒業

静岡県立沼津東高校 卒業

学習院大学経済学部 卒業

慶應義塾大学大学院経営管理研究科 卒業

(経営学修士: MBA取得)

#### 〔職歴〕

平成12年4月 スルガ銀行株式会社入社

財団法人企業経営研究所 研究員

(地域経済産業分析)

経営企画部 人事担当マネージャー

平成22年12月 スルガ銀行株式会社退職

平成23年1月~ 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部 支部長

平成24年12月~ 衆議院議員(現在二期目)

- ·経済産業委員·財務金融委員·地方創生特別委員
- ・自民党青年局次長・自民党国際局次長

#### ー お知らせ ー



http://www.facebook.com

facebook はじめました!! 友達大募集!

#### いき、自民党が熱い!自民党員を大募集中!!

自民党に入党して、党員として自民党そしてかつまた孝明を支えてください!

#### 入党資格

- ・ わが党の綱領、主義、政策等に賛同される方
- ・ 満18歳以上で日本国籍を有する方
- ・ 他の政党の党籍を持たない方

党 費:一般党員 年額4.000円、家族党員 年額2.000円

#### 申し込み方法

· 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部までご連絡ください。電話、e メール、直接お越しいただいても結構です。





発行所:自由民主党本部

100-8910 東京都千代田区永田町 1-11-23

電話:東京 03 (3581) 6211 (代)

振替口座:東京 00180-1-19518 定価1部 105円



# 通信

-第45号-

#### 自民党衆議院静岡県第6選挙区支部

〒410-0062 沼津市宮前町13-3

電話: 055 (922) 5526 FAX: 055 (922) 5527

ブログ: <a href="http://ameblo.jp/t-katsumata">http://ameblo.jp/t-katsumata</a>
公式サイト: <a href="http://www.t-katsumata.com">http://www.t-katsumata.com</a>

e メール: jimin@t-katsumata.com

静岡6区【沼津・伊東・熱海・下田・伊豆・伊豆の 国(旧韮山・大仁)・賀茂郡・駿東郡(長泉・清水)】

ボランティア大募集(6区支部まで連絡下さい) まるかつ通信の企画・配布・街頭演説サポート・ポ スター貼りなどなど、楽しい仲間と共に!

## 衆議院議員(静岡県第6選挙区支部支部長)

# かつまた孝明氏

静岡県東部地域の緊急課題「人口減少」の歯止め策として

『ふるさとに若者が帰ってくるための政策』を質疑した



地元、沼津・駿東・伊豆半島の活性化に全力を尽くす!

### 地元へ戻る若者の雇用対策に取り組む

勝俣が担当する、地方創生特別委員会において質問に立ち、「ふるさとに若者が帰ってくる」政策について質疑を行った。

具体策として、若者が地元で就職する場合、進学時に活用した 奨学金について様々な返済猶予策を講じることにより一人でも多 くの若者が地元へ戻ることへの魅力を作り出す政策提案です。

また、雇用する側への対応も考慮した政策判断であり、税制面での優遇措置など必要に応じた対策を打ち出す必要性を政策提言した。

今年の国会では財務金融委員会での質問に続いて2回目の出番となり、麻生財務大臣や山本幸三地方創成担当大臣との議論に担当お局の関係者も聞き入っていた。

先日は、流通業界の要である県トラック協会役員と懇談会を開催し、コストに見合った料金体系の必要性を伺い、宅配料金の値上げに対しての理解を深めた。

また、自動車運転免許の制度改正により高校の卒業生がトラック業界へ就職が困難な状況にあるなど、具体的な問題点についての意見交換をし、国政の場で地元の意見を代弁していきます。



ふるさとの特色ある教育の提供。ICT(情報通信技術)を駆使したインフラ整備。林業の再生における国産材需要の創出等の質疑もした。

## 子育て支援策は、地方創生の基本と考えております!

衆議院議院の大切な役割として、地元の声を国政に反映させる ことは重要な任務です。

その為、小さな集会にも可能な限り伺い、ご意見を頂戴しております。3人の子供を育てる父親として、子育て支援策は地方創生の基本と考えており、同世代の議員と一緒になって真剣な議論を行い、担当委員会や党本部へ提言しているところであります。

自民党が考える「自助」とは、「自ら努力する人を、国が応援 する」を基本としており、子育てにおいても家庭での役割に趣を 置いています。その中で、下記内容が打ち出されております。

- ◎待機児童ゼロ作戦の加速。◎保育士の待遇改善。
- ◎12歳までの医療費を無料化にする。
- ◎子供の多い家庭に対して児童手当を拡充。
- ◎地域の実情に応じた保育サービスの充実。
- ①病気の子供を預けられる「病児・病後児保育」
- ②「一時預かり保育」や「地域子育て支援センター」
- ③地方の創意工夫を生かす「子育て交付金」



医療事務従事者研修会 で挨拶。

勝俣孝明の議員活動の基本スタンスとして、 医療・福祉・教育を重要 政策として掲げてます。